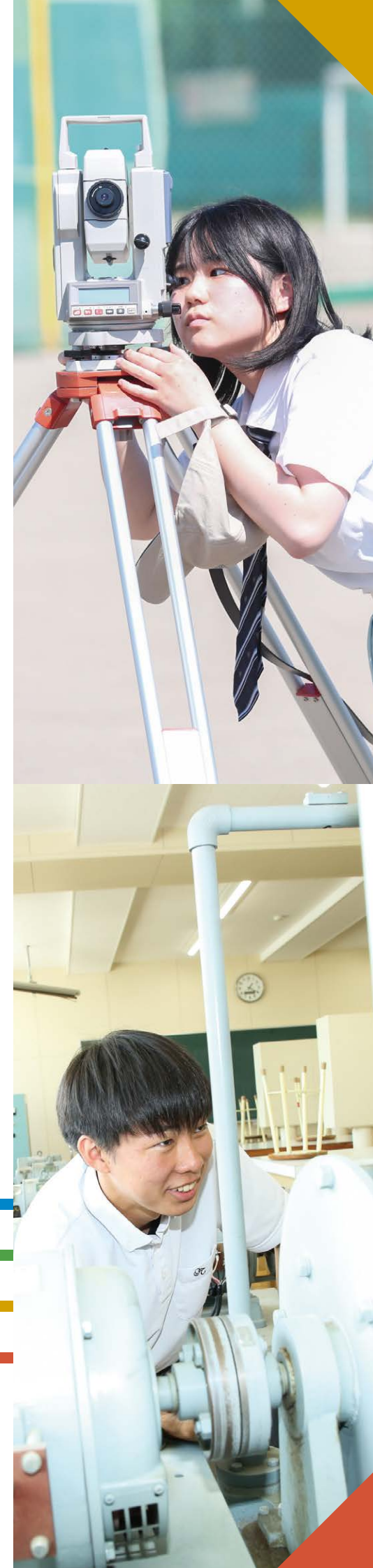




北海道帯広工業高等学校

テクノロジーで未来を創る人づくり



校訓

「創造実践 協同責任」

学校教育目標

1. 自主自立の精神と豊かな人間性の育成をめざす。
2. 勤労を愛し責任を重んじる健康な社会人の育成をめざす。
3. 高い知性と実践力にみちた工業人の育成をめざす。

夢をカタチにする、学びがここにある。

本校は、「ものづくりが好き」「技術を身につけたい」そんな気持ちを大切にしている学校です。電子機械科、建築科、環境土木科、電気科の4学科があり、将来の仕事や進学につながる専門的な技術を、実習や課題研究を通して楽しく学ぶことができます。最新の設備やソフトを使った授業、地域とのつながりを活かした実践的な体験、そして全国レベルのコンテストでの活躍など、自分の力を試せるチャンスがたくさんあります。

「やってみたい」が「できる!」に変わる場所。

帯広工業高校で、君の未来と一緒に描いてみませんか？



北海道帯広工業高等学校

〒080-0872 帯広市清流西2丁目8番地1
TEL.0155-48-5650 FAX.0155-48-2680
E-mail obikou@hokkaido-c.ed.jp



ホームページ



Instagram



note

電子機械科

建築科

環境土木科

電気科

学校案内パンフレット

学校生活

4月

- ・1学期始業式
- ・入学式
- ・対面式・部局紹介
- ・生徒総会

5月

- ・学科別卒業生講話
- ・生徒総会
- ・高体連集約大会
- ・1学期中間考査

6月

- ・全道壮行会
- ・高体連全道大会
- ・避難訓練

7月

- ・1学期期末考査
- ・文化祭
- ・求人票公開
- ・1学期終業式

8月

- ・部活動体験入学
- ・2学期始業式
- ・基礎力診断テスト
- ・工農定期戦
- ・1日体験入学

9月

- ・インターンシップ
- ・駅伝大会
- ・就職試験解禁
- ・生徒会役員選挙
- ・芸術鑑賞

10月

- ・2学期中間考査
- ・避難訓練
- ・体育祭
- ・球技大会
- ・第2回体験入学

11月

- ・開校記念日
- ・見学旅行
- ・就職内定者指導

12月

- ・2学期期末考査
- ・2学期終業式

1月

- ・3学期始業式
- ・工業クラブ大会
- ・3年 学年末考査

2月

- ・工業基礎学力テスト
- ・救急法講習会
- ・スキー授業
- ・1、2年 学年末考査
- ・同窓会入会式

3月

- ・卒業式
- ・冬季競技大会
- ・修了式



文化祭



日頃培った技術と創造力を発揮する場。展示も模擬店も、すべて生徒の手づくり。仲間と知恵を出し合い、試行錯誤しながらつくり上げた空間は、誰にも真似できない「帯エコオリティ」。熱気と笑顔に包まれる文化祭です!!

体育祭



毎年、帯広の森陸上競技場で開催し、全校生徒が丸となる熱い一日。全員リレーやクラス対抗綱目、学科対抗綱引きなど、笑顔と声援があふれる行事です。勝ち負け以上に、仲間との絆を実感できる大切な時間です。

ものづくりコンテスト



日々の実習や授業で培った知識・技術を発揮する場。果敢に課題に挑み、失敗を繰り返しながら完成度を高めていく中で、本物の「ものづくり」の力と達成感を味わえます。競技を通して磨かれるのは、技術力だけでなく挑戦する心です。

工業クラブ大会・産業教育フェア



日々の学びの成果を仲間とともに発表し、技術力や発想力を競い合います。現場さながらの実践を通じて、課題解決力やプレゼンテーション力も磨かれます。ものづくりへの情熱が、新たな成長へとつながっています。

日本のものづくりを支える、
若きスペシャリストを目指す！

電子機械科

取得できる資格 ★…全員受験

- ・計算技術検定3級★
- ・情報技術検定3級★
- ・乙種第4類危険物取扱者★
- ・二級ボイラー技士
- ・品質管理検定4級★
- ・電気工事士第二種

1 POINT ものづくりの「技能」を 基礎から学ぶ



自動車・船舶・航空機などの身の回りにある乗り物や日常生活を支えるポンプ・ボイラー・洗濯機など、そのほとんどが電子制御されています。そのものなりたちや考え方、設計するための基本的な知識など幅広く学び、各分野で活躍できる技術者を育成します。

2 POINT 役立つ「もの」をつくるために

社会に役立つ「もの」をつくるために、精度を極めた機械の加工、さまざまな材料や電気電子の知識、製作するための情報技術、効率的で便利な機械制御などについての幅広い知識と技術を学びます。



3 POINT 選べる2つのコース

機械についての学びをさらに深めるための機械設計コースと、建築物を快適に過ごすための技術を学ぶ設備コースがあります。どちらも社会貢献するための学びを選択することができます。幅広い技能を兼ね備えた世界で活躍する工業人を目指せます。



課題研究発表会



現場見学



機械加工実習



エンジン分解実習

1 POINT 「つくりたい」をカタチに ワクワク・ドキドキを実感



様々な工具を使って、木を切ったり、削ったり、くぎを打って、ミニ椅子や木柵、二段花台や軸組模型を制作します。また、厚紙を切ったり、折ったり、色を塗って、立体的な家の模型や室内インテリアの着色をします。さらに、みんなで協力して鉄骨造の大きな模型を室内に建てる実習もあります。



平屋建て住宅の軸組模型製作



BIMソフトによる3DCAD製図

2 POINT 地域連携×最新技術で学ぶリアルな建築

課題研究では、身につけた木工技術を活かして、地域の幼稚園や動物園に制作物を寄贈しています。完成した時の達成感は最高で、社会の一員として実感できます。製図の授業では、3DCADでオフィスビルを設計。ソフトの操作方法を学びながら室内デザインや外観を考えVR体験もします。



3 POINT 本物にふれる、プロの技に学ぶ

見学会では、実際に住宅展示場や工事現場に行き、最新の住宅や大きな現場の構造や建て方について学習します。また、インターンシップでは、建設会社や住宅メーカー、設計事務所に行って、プロの仕事と一緒に体験・見学し、“働く”を身近に実感します。



職人さんから学ぶ鉄筋組立実習



建物を正確に測るトランシット測量



環境土木科

取得できる資格

- ・2級土木施工管理技術検定第一次検定
- ・コンクリート製品検定 初級・中級・上級
- ・計算技術検定 3級
- ・日本語ワープロ検定 3級
- ・情報処理技能検定(表計算) 2級

自然環境に配慮し、

産業の発展を担う土木技術者に



電気科

取得できる資格

- ・計算技術検定
- ・危険物取扱者
- ・第1種電気工事士
- ・第2種電気工事士
- ・品質管理検定3級
- ・品質管理検定4級
- ・2級電気工事施工管理技術検定
- ・2級ボイラー技士
- ・消防設備士
- ・第1種陸上特殊無線技士
- ・第2級陸上特殊無線技士
- ・第3種電気主任技術者

未来を動かす電気の力！

つながぐ！ 光らせる！

1 POINT 環境に配慮できる土木技術者の育成



昨今の土木技術者は土木構造物を安全に経済的につくるだけでなく、環境を考えた設計、施工が必要不可欠です。本校は洪水浸水想定区域に立地していることから防災への関心を持つ土木技術者の育成を目的に外部団体と連携しながら様々な教育活動を行っています。

2 POINT 環境保全について学ぶ実習

土木材料実験、土質試験、水理実験を行うとともに関係機関と協働することで環境保全について学び、産業の発展を担う職業人として、必要な資質・能力の育成を目指します。



3 POINT 卒業後の進路は広範囲

卒業後の進路は、官公庁、建設業、進学等、広範囲にわたっています。資格取得では、建設業で必要とされる国家資格の2級土木施工管理技術検定第一次検定合格に重点をおき、全員受検しています。

1 POINT 「知る」から「できる」へ実習中心のわかりやすい授業



電気の基本理論を学びつつ、配線や回路づくりを通じて“実際に使える力”を養います。自分の手でつくる授業は達成感も大きく、電気のしくみがしっかり理解できます。

2 POINT 在学中に国家資格を取得！進路に強い！

電気工事士をはじめとした資格取得は、就職・進学の大きな武器。授業・放課後の補習・模試などで合格をサポートし、毎年多くの合格者を輩出しています。

3 POINT 働く現場にふれて、将来を具体的に考える！

電力施設やビル管理の現場見学で、業界の仕事を“自分ごと”として捉えられるようになります。インターンシップでは、実際に社員の方と一緒に働くことで、職業観や礼儀も身につきます。



インターンシップ(ドローン体験)



コンストラクション甲子園北海道大会決勝



現場見学(重機シミュレーター体験)



インターンシップ(測量トータルステーション)



2年インターンシップ



3年実習(北海電工出前授業)



計測実習



2年現場見学(発電所見学)

卒業後の進路

確かな技術で、未来を切り拓く。

本校で培った専門知識と実践力は、卒業後の進路にも大きな強みとなります。

進学・就職ともに幅広い分野で活躍する卒業生が多く、

10,000人を超えるOBたちが社会の第一線で地域や日本の産業を支えています。

進学

道内外大学・短大

《 70 校以上 》

道内外専門学校

《 90 校以上 》

就職

求人企業数

《 1,300 社以上 》

求人票枚数

《 2,300 票以上 》

求人数

《 10,000 人超 》

求人倍率

《 85 倍以上 》

専門性を深める進学だけでなく、多分野への挑戦も広がります。

本校で培った技術や知識をさらに深めるための工学系大学や専門学校へ進学します。一方で、学びの土台を活かし、教育・福祉・スポーツ・デザインなど多様な進路に対応し、選択肢は多岐にわたり、自分の可能性を広げています。

確かな技術と信頼で、地域と社会を支える即戦力へ。

本校では、専門性の高い実習や資格取得を通して、実社会で通用する技術と態度を身につけます。卒業後は、道内外の企業をはじめ、建設・製造・電気・土木など多様な分野で多くの生徒が即戦力として活躍。長年にわたって築かれた企業との信頼関係が、安定した就職実績を支えています。

指定校

【主な道内外大学】

北海学園大学 (工学部・経営学部)
北海道科学大学 (工学部・情報科学部・保健医療学部・未来デザイン学部)
北海道情報大学 (経営情報学部・医療情報学部・情報メディア学部)
星槎道都大学 (美術学部・社会福祉学部・経営学部)
金沢工業大学 (工学部・建築学部・情報デザイン学部・メディア情報学部・情報理工学部など)
千葉工業大学 (工学部・創造工学部・先進工学部・情報変革科学部・未来変革科学部)
愛知工業大学 (工学部・情報科学部・経営学部)
日本大学 (工学部)

神奈川工科大学 (工学部)
日本工業大学 (工学部)
東京工芸大学 (工学部)
北翔大学 (生涯スポーツ学部・教育文化学部)
札幌大学 (地域共創学群)
札幌国際大学 (人文学部・観光学部・スポーツ人間学部)
札幌学院大学 (法学部・経済経営学部)
育英館大学 (情報メディア学部) など

【主な道内外専門学校】

北海道職業能力開発大学校 日本航空大学校北海道 日本工学院北海道専門学校 青山建築デザイン・医療事務専門学校 札幌工科専門学校
北海道芸術デザイン専門学校 北海道情報専門学校 札幌情報未来専門学校 日本工学院専門学校 帯広コア専門学校
北海道ハイテクノロジー専門学校 大原簿記情報専門学校札幌校 中日本航空専門学校 専門学校トヨタ東京自動車大学校 京都建築大学校
日産自動車大学校 北日本自動車大学校 北海道自動車整備大学校 など

卒業生の声



トヨタ自動車北海道(株)
生産保全支援部 第1設備課

荒木 功成さん
2022年度卒

電子
機械科

現在の仕事のご活動紹介

私の担当する『保全』という職場は製品を生産する設備がトラブルを起こした際にその原因を特定して処置をしたり、設備の点検を通してトラブルの未然防止を行うことで、生産ラインが正常に稼働できるように支援する職場です。

在学当時の思い出 (打ち込んだこと)

私は中学校時代にテレビで見たロボットコンテストに興味を持ち、帯工での3年間工業技術部に入部していました。その中で設計から製作、完成まですべてを仲間と協力して取り組むことでモノづくりの楽しさを味わうことができました。

本校での学びがどのように生かされているか

溶接や手仕上げ等の実習で学ぶ『ものづくり』は、保全業務の中で必要な部品を製作する際に活かすことが出来ています。また、電子機械科で学んだ『工業数理』や『生産技術』の内容の大部分は、工場内の機械設備を取り扱う上で非常に役立っています。

中学生へのメッセージ

帯工は就職・進学の幅が広く、大手企業にも就職ができることで私自身も『北海道にある世界のトヨタ』に入社することができました。帯工にはモノづくりの楽しさや技術を学べる環境がそろっているので卒業後もすぐにこの会社でも活躍することができます。



萩原建設工業(株)
建築部工務課

山中 琉聖さん
2025年度卒

建築科

現在の仕事のご活動紹介

今現在の仕事は、現場が着工するために必要な安全書類や全工期安全衛生管理計画書などの書類作成、コンクリートや断熱材の数量拾い、そして仮設工事などの現場開始前の準備をしています。

在学当時の思い出 (打ち込んだこと)

在学中に打ち込んだことは資格取得です。資格はとても大切だと先生や両親から教えられていたので、学級全員が受験を挑む資格以外にも建築大工技能検定やCAD検定2級などの自主的に受ける資格も積極的に取得するよう努力しました。現在も施工管理の資格取得を目指して日々勉強しています。

本校での学びがどのように生かされているか

仕事をする中で、専門用語が出てきたときにいち早く理解できることや、図面の部材はどんな用途で何のためにあるのかわかるため、数量拾いや図面読み取りなどをスムーズに進められています。

中学生へのメッセージ

帯広工業高校は専門的な知識と資格取得への圧倒的な知識と手厚いサポートをしてくれる学校です。工業系の仕事に就きたい人や、専門的な知識を学びたい人にはもちろん、将来何をしたいか決まっていない人も将来の夢をみつけるきっかけ探しとして学んでみるのも良いと思います。



主な進学先

室蘭工業大学
北見工業大学
北海道教育大学釧路校
札幌市立大学
釧路公立大学
千葉工業大学
金沢工業大学
日本大学
北海学園大学
北海道科学大学
北海道情報大学
星槎道都大学
神奈川大学
京都芸術大学
京都産業大学
山梨学院大学
日本体育大学

札幌学院大学
酪農学園大学
札幌大学
関東学院大学
日本経済大学
札幌大谷大学
北海道職業能力開発大学校
帯広大谷短期大学
札幌国際大学短期大学部
帯広大谷短期大学
國學院大學北海道短期大学校
日本工学院北海道専門学校
北海道情報専門学校
青山建築デザイン医療事務専門学校
北海道芸術デザイン専門学校
札幌工科専門学校
帯広高等技術専門学校

日本航空大学校北海道新千歳空港キャンパス
札幌情報未来専門学校
伝統文化と環境福祉の専門学校
帯広コア専門学校
北海道ハイテクノロジー専門学校
吉田学園情報ビジネス専門学校
北の森づくり専門学院
大原簿記情報専門学校
札幌看護医療専門学校
札幌スポーツ＆メディカル専門学校
札幌ベルエポック製菓調理専門学校
グレッグ外語専門学校
吉田学園医療歯科専門学校
札幌ビューティーアート専門学校
総合学園ヒューマンアカデミー札幌校
北海道ファッション専門学校
札幌マンガアニメ＆声優専門学校 など

卒業生の声



(株)ネクスコ・エンジニアリング北海道
本社 土木事業部 土木技術部
道路技術課

井上 祥遥さん
2021年度卒

環境
土木科

現在の仕事のご活動紹介

私は現在、主に北海道内の高速道路に関する設計や調査業務を担当しています。路面の状態を調べたり、補修の計画を立てたりと、道路の安全と快適さを守るための大切な仕事です。また、会社の人材育成の取り組みの一環として、アメリカで約2か月間の実務研修にも参加しました。

在学当時の思い出(打ち込んだこと)

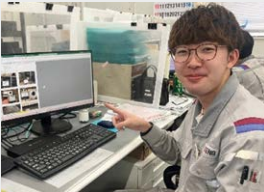
部活動や学校生活も充実していましたが、特に力を入れていたのは、資格取得やものづくり(測量)コンテストに向けた練習です。将来につながるスキルを高校のうちから身につけようと、実習や勉強に真剣に取り組んでいました。

本校での学びがどのように生かされているか

工業高校で学んだ知識や技術を活かし、就職後は早い段階から即戦力として働くことができました。また、高校時代に身につけた「仲間と協力して課題を解決する力」や「社会人としての礼儀や姿勢」も、現在の仕事に大きく活かされていると感じています。

中学生へのメッセージ

専門的な知識や技術を、高校のうちから実習を通して実践的に身につけられるのが工業高校の特徴です。卒業後はすぐに就職する人もいれば、専門学校や大学へ進学する人もいて進路の幅も広く、将来の目標が決まっている人にも、これから考えたい人にもおすすめできる環境です。



日鉄テックスエンジ(株)
東日本支店

畠山 翔さん
2023年度卒

電気科

現在の仕事のご活動紹介

私は現在、工事の施工管理をする為に、指導員と一緒に現場を見たり、工事に必要な書類を作っています。仕事内容が自分のやりたい事とマッチしていて、地元から離れる時に一番不安になる福利厚生面がとても良かったのに加え、学校の先輩達も何人も働いていたので、安心して仕事に従事しています。

在学当時の思い出(打ち込んだこと)

在学中は資格取得に力を入れました。電気工事士や計算技術検定など、授業で取り扱う以外の資格も自主的に勉強し、挑戦しました。また、体育祭や学校行事にも全力で取り組み、クラスの団結力を高めたことも思い出です。

本校での学びがどのように生かされているか

現在は現場の施工管理として、安全や工程管理、業者との打ち合わせなどを行っています。高校時代に培った基本的な電気の知識と計画的に物事を進める力、そして人との関わり方が、現場運営にとっても役立っています。

中学生へのメッセージ

帯工は、技術や資格を学べるだけでなく、社会に出るための「考え方」や「責任感」も育ててくれます。少しでも電気や機械、モノづくりに興味があれば、一度見学してみてください。きっと何か新しい自分を発見できるはずです。



◀社員寮

千葉県の独身寮は思っていたより田舎(笑)でしたが、だからこそ過ごしやすいし、東京にも1時間で行けるので良い所です。道外が不安な方でも安心して入社出来ます。

部活動・外局

仲間とともに、技と心を磨き、本気でぶつかる毎日。

帯広工業高校の部活動は、ただの「放課後」じゃ終わらない!!

学びの場を教室だけにとどめず、多彩な部活動を通じて生徒の個性と情熱を育んでいます。

運動系・文化系・専門系の部がそれぞれ活発に活動し、目標に向かって挑戦する姿は、

ものづくりと同じように「努力の積み重ね」の大切さを教えてくれます。

仲間と支え合い、高め合いながら過ごす一瞬一瞬が、将来に続く「生きた力」となる貴重な経験です。



・アイスホッケー部
・剣道部
・サッカー部
・バスケットボール部

・バドミントン部
・バレーボール部
・卓球部
・ソフトテニス部

・野球部
・弓道部
・アーチェリー部
・空手道部

・ラグビー部
・陸上競技部
・吹奏楽部
・新聞局

・放送局
・図書局
・美術部
・工業技術部